

## 平成27年度 教科書選定委員会議事録（概要）

開催日時：平成27年7月22日（水） 9：00～16：50

開催場所：玉野市庁舎 第1委員会室

出席者 9名

欠席者 無し

### <内容>

#### 1 開会挨拶（会長）

#### 2 経過報告

事務局：5月20日の第1回選定委員会後、6月1日に第1回教科用図書研究委員会を開催し、見本本が届けられた全ての教科書について、調査研究を開始。

6月19日から7月8日まで、教科用図書見本本展示会を開催。

7月8日に、第2回教科用図書研究委員会を開催し、協議・調査・研究をとりまとめ、全ての教科書について研究報告書を作成した。

#### 3 採択に係る意見書について

事務局：教科書見本本展示会において、数学1、歴史16、公民17の意見書が提出されたことの報告。

#### 4 説明・協議

事務局：種目ごとに、研究委員の報告を聞いた上で質疑応答し、研究委員を一時退席させて協議を行うことについて説明。

事務局：本会の会議録の概要を後日ホームページ等で公開することを了承いただきたい。

会長：了承する。

#### ①国語

【研究委員：研究報告書を元に報告】

【質問・協議】

選定委員：国語については物語をしっかりと味わうことが大事だが、単元を貫く言語活動という考え方が非常に重要視されている。そういう点からは優れている教科書はどれか。

研究委員：光村図書が優れていると思う。全体的にバランスよく配列されているので、言

語活動に取り組みやすいと思う。

選定委員：東京書籍の文字が見つらいという報告があったがどういうことか。

研究委員：本編の文章はそうではないが、資料の説明文の文字が小さい。

選定委員：光村図書が生徒目線で編修されているという報告があったが、もう少しわかりやすく教えて欲しい。

研究委員：本市でいえば生徒は弁論大会があり、そういった内容の教材も掲載されているということ。身近な題材が役に立つと考える。また、文字の大きさや色の組み合わせもよい。

選定委員：国語では教科書の後半の資料の活用の仕方も大切だと思う。そういう観点からは、どの教科書がよいか。

研究委員：光村図書だと思う。

選定委員：言語活動について、社会の変化に対応できる言語活動ができると考えられる教科書はどれか。

研究委員：光村図書や三省堂は生徒に馴染みがある身近な題材を選んでいるので、意欲を持つと思うし、活用しやすい。

選定委員：光村図書の報告の中で系統立てた学習ができるとあったが教員サイドでの話が生徒側から見てのことか。

研究委員：どちらにもいえること。図で表していたり、表現の工夫で系統だった学習ができるように工夫されている。

選定委員：教科書の丈夫さ等はどうか？

研究委員：少々濡らしても大丈夫である。光村図書や教育出版は表紙のデザインもよいと思う。意外と生徒はそういうところを気にする。

選定委員：小学校からの接続のことを考えるとどの教科書がよいか。

研究委員：光村図書は詩から入っている。詩は文法もあまり難しくないで、段差を感じにくく、スムーズに中学校の学習に入れると思っている。

#### 【協議】

選定委員：光村図書をずっと使っている。学校図書は系統的に指導をすることを考えると若干指導しづらいかもしれない。三省堂は図や絵はいいものが掲載されているが、言語活動の視点で考えると光村図書ということになるのか。

選定委員：東京書籍がよく工夫されていると思ったが、全体を通した学習指導の展開を考えると光村図書ということになる。

会 長：では、光村図書が「ふさわしい」ということになるが、よいか。

選定委員：よろしい。

#### ②書写

【研究委員：研究報告書を元に報告】

【質問】

選定委員：教育出版の国語の教科書にあっているという報告は、教育出版の教科書という意味か。

研究委員：そういうわけではなく、「竹取物語」の冒頭であったり、「走れメロス」であったり、たいていの教科書にある題材が教育出版の書写には出ている。

選定委員：はねとかはらいの表現については優劣はあるか。

研究委員：教育出版は2色刷りで書かれている。三省堂もそうだが補助線がない。

選定委員：「うったて」というのは岡山の方言だがどの教科書にもないか。

研究委員：ない。

選定委員：書き方について、朱を使って表現されているのと白黒の濃淡で表現されているのでは、指導者としてどちらが活用しやすいか。

研究委員：目を引くのはカラーであるが、水黒板での指導等で考えるとイメージしやすいのは白黒であると思う。

選定委員：補助線がないものは折ってもいいのではないか。

研究委員：作品展に出すようなものは折れない。補助線があったほうが説明しやすい。

#### 【協議】

会 長：研究委員は教育出版の教科書がよいように思われるが。

選定委員：中心線、補助線がある点は重要だと思う。また、行書の指導に入るときに曲線の書き方の指導が重要となるので、そこをきっちり表現している教育出版となる。

選定委員：教育出版は赤で書いたり白黒で書いたり、様々なパターンがある。教育出版がよい。

会 長：教育出版が「ふさわしい」でよいか。

選定委員：よろしい。

### ③地理・地図

#### 【研究委員：研究報告書を元に報告（地理）】

#### 【質問】

選定委員：社会科では課題解決型学習を取り入れていくべきだが、その観点から考えるとどの教科書が扱いやすいか。

研究委員：東京書籍は学習内容の課題が明確に表されているので、課題解決型学習が進めやすい。

選定委員：帝国書院については、同じ視点でどう思うか。

研究委員：帝国書院でも特に問題はなく取り組めると思う。比較してみると東京書籍と感じる。

選定委員：今日的課題については帝国書院はあまりふれていないのか。

研究委員：あまりふれていない。

選定委員：かつては地理的用語をもう少し多く記述して欲しいといった話もあったが最近の帝国書院はそういったことはないか。

研究委員：地理的用語は網羅できている。

選定委員：指導にかかる時間的な問題はどうか。

研究委員：学習指導要領では地理の指導時間は120時間である。帝国書院の教科書がお

おむね106時間で消化できるのであれば、残りの時間を課題解決型学習にあてられる。

選定委員：写真資料等の配置についてはどう思うか。

研究委員：日本文教出版は写真が小さいものがあると思う。

【協議】

会長：巻末のグラフ等、帝国書院は統計グラフの新しいものを使っている。バランスを見ていると帝国書院がよいと思う。

選定委員：写真がものすごく多いのが帝国書院。グローバルな写真も多い。生徒目線から判断すると理解しやすいと思う。

会長：帝国書院が「ふさわしい」でよいか。

選定委員：よろしい。

【研究委員：研究報告書を元に報告（地図）】

【質問】

選定委員：地図帳は教科書と対比しながら活用するのか。

研究委員：出版社が違って問題はない。

選定委員：東京書籍は写真資料が多いと思うがどうか。

研究委員：地図帳にあまり写真資料を求めない。

【協議】

会長：統計調査の新しさは地理の教科書同様、帝国書院である。また、中国大陸からみた日本を載せている。地理感を育成しやすい。

選定委員：地図帳は最新の情報が必要であるから帝国書院だと思う。

会長：帝国書院を「ふさわしい」でよいか。

選定委員：よろしい。

④公民

【研究委員：研究報告書を元に報告】

選定委員：課題解決型学習が社会科では必要であるが、その視点から見るとどの教科書が扱いやすいか。

研究委員：東京書籍がその視点からもバランスがよいと思う。帝国書院、日本文教出版も特に問題はない。

選定委員：1時間の授業構成の点からは、東京書籍の構成にはそれがないようだが。また、今日的課題の記述が東京書籍にはあまり無いように思う。沖縄の基地問題とか、年金問題とかそういった課題を生徒に考えさせようとしたとき、日本文教出版のほうがよいと思うがどうか。

研究委員：東京書籍にもまとめは一部分はあると思う。今日的課題についての記述は、その通りだと思う。

選定委員：これからの社会にいきる生徒に今日的課題を考えさせようと思えば、日本文教

出版かと思う。

【協議】

選定委員：課題解決型学習の視点から見ると、取り上げられている課題は東京書籍がじっくり考えさせられるものが多いということによいと思う。

会長：東京書籍と日本文教出版の双方の意見があるがどう思うか。

選定委員：子どもに課題をしっかり考えさせるという視点から見れば日本文教出版であると思う。

選定委員：考えさせる授業が大事だと思う。日本文教出版の全体の分量が多いというのは欠点になるか。

選定委員：ならないと思う。

選定委員：指導者として日本文教出版の教科書が扱いやすいということか。

選定委員：教科書と資料集を使えば、いろいろ補えるが、教科書に載っているかどうかは意味合いが大きい。日本文教出版は今日的課題が明確に掲載されている。これは重要であると思う。

選定委員：今日的課題は教科書に載っていなくても指導者が用意すればいいのではないか。

選定委員：そういう視点から見ると、どの教科書でもいいということになる。

選定委員：今日的課題が東京書籍にあまり載っていないなら、日本文教出版のほうがいいと思う。

選定委員：東京書籍にも載っているが、最新ではないと感じている。

選定委員：どういった課題が、東京書籍にはないのか。

選定委員：ネット社会の問題とか。

選定委員：今日的課題の掲載は大切だと思う。また、読みやすい字は日本文教出版かと思う。

選定委員：親の立場からいうと、先生方が教えやすい教科書がいいと思う。

選定委員：教科書を使ってどう教えるのが大切である。東京書籍で教えることに課題があるのであれば、日本文教出版でよいと思う。

選定委員：日本文教出版の「ネット社会につきあう方法」「15歳は大人？」「情報の読みかた」「一票の格差の問題」「年金シュミレーション」「これからの消費税を」とか、今後考えていくべき課題を明確に掲載している。子どもにとって、教科書にきっちり載せているということが大事である。指導者が、本文から引き出していってもできるが、教科書に載っているということが大事だと思う。

選定委員：東京書籍でもいくつかは取り上げられている。特に問題はないと思うが、今日的課題の明確さからいえば、日本文教出版かということになる。

会長：それぞれの委員の意見を聞いてみると、意見が割れたので、東京書籍と日本文教出版を「ふさわしい」としていくことでよいか。

選定委員：よろしい。

## ⑤歴史

【研究委員：研究報告書を元に報告】

【質問】

選定委員：帝国書院の中で課題解決型学習に優れているという報告があったが、他の教科書ではどうか。また、日本文教出版の歴史を多面的・多角的にとらえられるといわれたが、その他の教科書はどうか。

研究委員：課題解決型学習については、帝国書院は生徒の活動場面の例を載せながらかなり具体的に記述している。他の教科書も記述は勿論あるので、問題はないが、日本文教出版がうまくまとめられて活用しやすい。また、多面的・多角的な記述については、どの教科書もだいたい同じであるが、日本文教出版のほうがより細やかに記述されている。

選定委員：日本文教出版が頭一つ出ているということか。

研究委員：そういうことである。

【協議】

会長：とくに問題はないと思うが。日本文教出版を「ふさわしい」としてよいか。

選定委員：よろしい。

## ⑥理科

【研究委員：研究報告書を元に報告】

【質問】

選定委員：啓林館の報告で刺激が押さえられているとはどういう意味か。

研究委員：視覚的な刺激のこと。東京書籍は写真がインパクトがありすぎと考える。啓林館は写真の扱いが適切であると思う。

選定委員：実験の手順等の説明について、安全等の配慮が必要であるが、分かりやすい教科書はどれになるか。

研究委員：じっくり読むとどの教科書も配置は違っているが遜色はないと思う。啓林館や東京書籍では、実験の目的等がより明確になっている。

選定委員：東京書籍では別に問題集等が必要と報告にあったが、啓林館ではいらぬのか。

研究委員：いらぬとはいわないが、別冊のマイノートがある。これは非常に活用できる。東京書籍は資料を多く掲載することで少し説明が簡略化されているので、補助するものが必要かもしれない。

選定委員：バランスを考えたときに学びやすい教科書はどれになるか。

研究委員：レイアウト等が統一されているので、啓林館は生徒も学びやすいと考えている。

【協議】

選定委員：啓林館は非常に丁寧に小学校の振り返りをしているのが良い。また、マイノートも良いと思う。

選定委員：写真が多いし、見ていて楽しいのは東京書籍である。しかし、学習の進め方に課題があるならそうとばかりいえない。

選定委員：最近の教科書は別冊がついているのはおもしろい。

会 長：これまでの話では、啓林館を「ふさわしい」でよいか。

選定委員：よろしい。

#### ⑦音楽

【研究委員：研究報告書を元に報告】

【質問】

選定委員：1時間で授業をするというポイントと年間を通して指導するというポイントで考えてみるとどの教科書がよいか。

研究委員：1時間で授業を完結していくことは大切であるが、あまり差はないと考える。比較的教育出版は子どもになじみのある曲を入れているので、興味を引きやすいかもしれない。

【協議】

選定委員：教育出版のほうが見た目はきれいだと思うが、指導の視点からの工夫は教育芸術社であろう。

選定委員：大きな差はないが、教育芸術社のほうが学習のめあてが見やすい。

会 長：一般、器楽ともに教育芸術社が「ふさわしい」でよいか。

選定委員：よろしい。

#### ⑧美術

【研究委員：研究報告書を元に報告】

【質問】

選定委員：開隆堂出版のタイトルに背景色がないという報告はどういうことか。

研究委員：日本文教出版や光村図書は、小見出しが作者の考え等の内容により色分けされている。

選定委員：合本のほうが使いやすいか。

研究委員：いつも全部持たせているので特に関係ない。

選定委員：日本文教出版はサイズが大きくなったが不都合がないのか。

研究委員：美術の場合は、大きい方が迫力があって良い。作品の大きな写真を見るだけでも楽しくなっている。デメリットではない。

選定委員：光村図書は巻末にたくさんの資料があるが、それはどう思うか。

研究委員：生徒としては混乱する。教科書以外に「岡山県の美術」を資料として使用しているのが教科書に制作に関する資料が載っている必要はない。

【協議】

選定委員：全体のバランスがいいのは日本文教出版である。ただ、研究委員の報告の中で、フォントが小さいことはデメリットとはいえないと考える。

選定委員：説明の書き方が詳しかったり、それぞれの教科書で特徴があるが、日本文教出版の原寸大の写真等は興味深かった。

会 長：では、日本文教出版を「ふさわしい」でよいか。

選定委員：よろしい。

#### ⑨保健体育

【研究委員：研究報告書を元に報告】

【質問】

選定委員：感染症予防はこれからの学校教育では大切であるが、そういった記述がしっかりしている教科書はどれか。

研究委員：どの教科書にも一通り載っている。表現は甲乙つけがたい。

選定委員：東京書籍はサイズが少し大きくなっている。それはデメリットか。

研究委員：デメリットとはいえないが、大きくなったからといって内容が見やすくなっているわけではないと思われる。

選定委員：報告では東京書籍の課題はサイズであるが、大きさ以外は東京書籍では他に課題がないのか。

研究委員：そう感じる。

選定委員：小学校からの接続時の導入という面では差はないか。

研究委員：学研教育みらいの導入部分は簡単で、子どもたちの興味を引きやすいと感じてる。

【協議】

選定委員：東京書籍が使いやすいように感じたが。

選定委員：私も東京書籍がいいかと思っているが、再度、研究委員から意見を聞きたい。

（研究委員入室）

研究委員：1時間の授業を考えたときに、学研教育みらいの構成が使いやすいと研究委員の中では意見がまとまった。

選定委員：食生活や性の問題で考える場面があるという報告をもう少し教えて欲しい。

研究委員：日頃思春期の生徒が何となく悩んでいる性の問題をカウンセリング形式で解説したりしている。

選定委員：教科書の中にQ&Aがあるということか。

選定委員：東京書籍にも学研教育みらいにも流れが分かりやすいという報告があるが差はあるのか。

研究委員：内容構成で研究委員の中では学研教育みらいの方が授業を組み立てやすいという結論がでた。

（研究委員退室）

選定委員：生徒から見ればどちらがわかりやすいと感じるだろう。写真は東京書籍のほうがインパクトがあるが、わかりやすいのは学研教育みらいであったと報告されたが。

選定委員：食育は学研教育みらいのほうが詳しいが、薬物乱用については東京書籍のほうが詳しい。甲乙つけがたいということか。

選定委員：難しい。東京書籍のほうが明るい感じで、生徒が学習しようという気持ちになるように思われる。



選定委員：思春期の悩みに答えているコーナーがあるというのはいいと思う。学研教育みらいのほうがいいとも思えるがやはり見比べてみると、色がカラフルなのは東京書籍であるし、子どもが写真や資料に興味を持ちやすいと思われる。

選定委員：1時間単位の授業を考えれば学研教育みらいといえるが、見比べると東京書籍のほうがレイアウトや色彩で見やすいのは確かである。

会長：では東京書籍を「ふさわしい」でよいか。

選定委員：よろしい。

## ⑩英語

### 【研究委員からの報告】

### 【質問】

選定委員：東京書籍は4技能がバランスがいいという報告であったが、開隆堂出版についてはどうか。

研究委員：開隆堂出版については、長文だけが巻末にまとめて載っているのが指導しにくいと考える。三省堂については、バランスがいいと考えている。

選定委員：報告の中で、東京書籍は小学校との連携がはかれるといわれていたが、他の教科書はどうか。

研究委員：開隆堂出版や三省堂も同じように記載されている。どの教科書もだいたい記載されているが、東京書籍、開隆堂出版、三省堂の3社は特によいと考える。

選定委員：難易度が教科書によって違うように思われたが、どうか。長文が長すぎるとか問題はるか。

研究委員：指導すべき文法項目は決められているので、特に問題はないが、長文の読み方として、三省堂はうまく段階を追って長文を読めるように工夫している。難しいものを難しく感じさせないように工夫しているのが三省堂であると思う。

### 【協議】

選定委員：最近の英語の教科書は難しい内容が増えた気がするが三省堂がその中で扱いやすくなっていると感じた。

会長：では、三省堂を「ふさわしい」でよいか。

選定委員：よろしい。

## ⑪技術

### 【研究委員：研究報告書を元に報告】

### 【質問】

選定委員：技術は危険な作業も伴うが、安全作業についての記述はどうか。

研究委員：どの教科書も配慮はされているが、教育図書については、若干少ないかと思っ  
ている。

選定委員：技術の授業時数は少ないが1時間での授業という視点から見ればどうか。

研究委員：東京書籍が構成的には授業を構成しやすいようになっている。

**【協議】**

会 長：今日的な課題に関してであるが、情報分野のところを見てみると、東京書籍が一番分かりやすかった。

選定委員：教科書サイズが大きくなったことで、非常に見やすくなっている。使いやすいと思う。

会 長：東京書籍が「ふさわしい」でよいか。

選定委員：よろしい。

⑫家庭科

**【研究委員からの報告】**

**【質問】**

選定委員：見開き1ページの構成はどの教科書でもいえることか。

研究委員：どの教科書もそのようになっている。

選定委員：報告では、東京書籍だけが食育からはいるようになっていて、扱いにくいとあったが、学習指導要領ではどうなっているのか。

研究委員：指導の順序は決められてはいないが食育からはいることはあまりない。A領域（家族・家庭と子どもの成長）からはいることが一般的である。

選定委員：報告にある左利きへの配慮とは何か。

研究委員：包丁の左利きとかの記述があるということ。珍しいと思う。

選定委員：教科書サイズに問題はあるのか。

研究委員：写真等がただ大きくなっただけなので、大きくなったことでメリットは感じない。

**【協議】**

選定委員：東京書籍が教科書サイズが大きくなったが、大きくなった分見やすくなったと思っている。しかし、順番が特徴的なので扱う指導者にとっては課題はある。教育図書が総合的によいと感じられる。

選定委員：教育図書の料理の部分も記述の仕方が非常に分かりやすかったので、教育図書がいいと思う。

会 長：では、教育図書が「ふさわしい」でよいか。

選定委員：よろしい。

⑬数学

**【研究委員：研究報告書を元に報告】**

**【質問】**

選定委員：報告では見開き2ページでのメリット・デメリットの報告があったが、大日本図書と日本文教出版ではデメリットであるようであるが、教育出版ではどうか。

研究委員：教育出版の見開き2ページは導入部の写真等のものであるので、意味合いが違

う。見開き2ページのデメリットとは、本来なら学習指導の内容により3ページぐらいの分量が必要な内容を2ページにしてしまっているところがあるので配慮が必要であることである。

選定委員：各社とも練習問題が増えてきたように感じている。練習問題や演習問題の質的な部分では、各教科書で差はあるか。

研究委員：啓林館、東京書籍、数研出版がよいと研究委員の中では話し合った。その中でも啓林館は、練習問題からフィードバックできる工夫があるので優れていると感じている。

#### 【協議】

選定委員：生徒の立場に立って教科書を見てみたが、啓林館が系統的に内容が構成されていて理解しやすかったし、練習問題がよいと感じた。他の教科書もなかなかよかったが、啓林館が若干総合的によかった。

選定委員：啓林館は生徒がつまずいたり、困ったときに取り組めるように配慮があった。数研出版もよかったが、やはり啓林館だと感じた。

会 長：では、啓林館が「ふさわしい」でよいか。

選定委員：よろしい。

#### 5 教育委員会への報告について

事務局：本日作成した報告書が、7月31日に開催される教育委員会で会長から答申することについて説明。

会 長：了承する。

#### 6 閉会挨拶（学校教育課長）